

平成20年度 行政視察報告書（建設常任委員会）

1. 出張議員 半田義秋、工藤孝夫、中村正志
山本留義、菊池広志
2. 用務 (1) 市政一般について
(2) 都市計画行政について
(3) 水道行政について
3. 用務地 北海道釧路市、北海道網走市
4. 出張期間 平成20年7月22日（火）から7月25日（金）まで
（3泊4日）

5. 出張概要

(1) 北海道釧路市（人口189,366人、世帯数92,997世帯、面積1,362.75km²）

(ア) 産業別就業人口

- 1) 第1次産業 2,101人（2.5%）
2) 第2次産業 17,473人（20.4%）
3) 第3次産業 63,644人（74.4%）
4) 分類不能 2,324人（2.7%）

(イ) 平成20年度当初予算

- 一般会計 95,100,000千円（うち議会費 361,380千円）
○ 特別会計 33,910,256千円（国民健康保険特別会計ほか8会計）
○ 企業会計 46,513,621千円（水道事業会計ほか6会計）

(ウ) 議会関係について

- 議員定数 法定上限数 34人 条例定数 34人
現員数（3選挙区） 34人
- 議員報酬 議長 600,000円 副議長 540,000円
議員 490,000円
- 党派別議員数 自民党 12人 社民党 5人 民主党 4人
社民党 1人 共産党 4人 無所属 8人
- 行政視察旅費 常任委員会（1人当たり） 140,000円
議会運営委員会・特別委員会は必要に応じて検討。
海外視察は原則として廃止。
- 本会議・委員会 日当は平成19年10月1日から廃止。
- 政務調査費 1人当たり月額 40,000円（4月に一括で交付）

(エ) 釧路市山花オートキャンプ場について

○ 施設建設に至った経緯・目的

近年、レクリエーションの多様化や余暇の拡大により、モータリゼーションの発達によるアウトドアライフのニーズに対応したオートキャンプ場の需要が増大してきた。これに伴い、北海道開発庁より全道にオートキャンプ場を核とした複合型レクリエーションの拠点を展開するようオートリゾートネットワーク構想が提唱された。

これを受け、ネットワーク化の一拠点として、山花公園内に森林系の質の高いオートキャンプ場を整備し、公園内の動物園、山花リフレ、ふれあいホースパークとの連携、近郊の観光施設との利用拡大を図る目的で、平成4年度より農村都市交流拠点整備事業を進め、平成10年7月25日に一部オープンし、平成12年度に整備事業を完成させ、平成13年度から本格的に6月1日から10月20日までの期間内で開設している。(期間外は閉鎖)

なお、施設の特色としては、林間の中にあるキャンプ場ということで、テニス場とかゴルフ場などを備えた都会型のものではなく、自然の中に落ち着いた憩いの場を利用者に提供することを目的にしており、アンケート調査でも静かなところが評価を受けている。

○ 施設概要及び年間の維持管理費

都市計画決定面積：570.4ha（山花公園全体）（東京ドーム12個分）

オートキャンプ場事業認可面積：45.4 ha（平成4年7月31日）

オートキャンプ場整備面積：14.3 ha

オートキャンプ場面積：10.6 ha

事業施行期間：平成3年度～平成12年度

総事業費：1,711,936千円（国の補助2分の1）（起債率7～9割）

全体整備内容：センターハウス（管理棟1棟）、コテージ（10棟）、キャンピングカーサイト（10サイト）、スタンダードカーサイト（44サイト）フリーテントサイト（47サイト）、炊事棟（5棟）、トイレ（3棟）、チェックゲート、メインゲート、誘導案内標識（サイン）、炊事棟雑排水処理装置、トイレ再処理排水装置、バーベキューコーナー（コテージ10棟分）、バーベキューハウス（2棟）、電気設備、園路、駐車場、植栽、広場整備、ほか

年間の維持管理費：18,452,000円（平成19年度）

18,205,000円（平成18年度）

○ 施設の経営主体及び利用状況について

経営主体：釧路市

管理者：指定管理者 財団法人 釧路市公園緑化協会

契約期間：平成18年度から平成20年度までの3箇年

利用人数：5,159人（平成19年度）

5,051人（平成18年度）

利用収入：8,579,350円（平成19年度）

8,700,900円（平成18年度）

利用件数：1,187件（平成19年度）

1,197件（平成18年度）

○ 施設での実施事業

星空コンサート、自然親子不思議発見隊、七夕祭り、ホテルの里作り、ほか

○ 山花公園オートキャンプ場利用料金一覧表・通常料金

区 分		利 用 料 金		・チェックイン時間 ・チェックアウト時間
		単 位	金 額	
入 場 料		1泊 1名につき	小学生 310円 小学生以上 630円	・幼児無料（小学生以下）宿泊に関係なく、入場者全員が対象。
フリーテントサイト	47 区画	1区画 1泊	指定駐車場 1,050円	・午後1時～午後7時 ・午前7時～午前11時
スタンダードカーサイト	44 サイト	1サイト 1泊	電源付き 2,620円	〃
キャンピングカーサイト	10 サイト	1サイト 1泊	電源、水道蛇口、汚物マンホール付き 3,150円	〃
コテージ	10棟	1棟1泊	焼肉炉網付き 10,500円	・午後3時～午後7時 ・午前7時～午前11時
※日帰り（10:00～16:00）は、通常料金の半額。ただし、コテージは除く。				

○ 山花公園オートキャンプ場利用料金の割引（日帰りキャンプは除く）

区 分		割引後 (30%)	割 引 期 間
入 場 料	小学生	210円	・6月1日～6月30日、 9月1日～10月20日 の日曜日～木曜日 ただし、祝日前日は除く
	中学生以上	440円	
施設利用料	フリーテントサイト	730円	
	スタンダードカーサイト	1,830円	
	キャンピングカーサイト	2,200円	
	コテージ	7,350円	

(2) 北海道網走市（人口39,963人、世帯数18,486世帯、面積470.92km²）

(ア) 産業別就業人口

- 1) 第1次産業 2,228人（11.1%）
- 2) 第2次産業 3,800人（18.9%）
- 3) 第3次産業 13,763人（68.5%）
- 4) 分類不能 301人（1.5%）

(イ) 平成20年度当初予算

- 一般会計 21,530,284千円（うち議会費 215,722千円）
- 特別会計 12,898,686千円（国民健康保険特別会計ほか10会計）
- 企業会計 1,674,583千円（上水道企業会計）

(ウ) 議会関係について

- 議員定数 法定上限数 26人 条例定数 20人 現員数 20人
- 議員報酬 議長 471,000円 副議長 415,000円
議員 380,000円

- 党派別議員数 自民党 2人 民主党 2人 公明党 2人
共産党 2人 無所属 12人
 - 行政視察旅費 常任委員会（1人当たり） 160,000円
議会運営委員会は平成12年度から廃止。
海外視察は当面中止。ただし、議員自ら企画、立案した場合は、この限りではない。
 - 本会議・委員会 日当は平成19年度から廃止。
 - 政務調査費 1人当たり年額 240,000円（1人を含む会派に支給）
- (エ) 網走の水道水（上水道施設）について

○ 概要

網走市の水道水は、網走郡大空町にある3箇所の水源から、地中に埋められたパイプで市内の浄水場、配水池に送水し各家庭などに配水している。

また、網走の水道水は、水源2箇所が湧水、1箇所が深井戸を利用しているため、水道法で定められている塩素含有量0.1mg/ℓをわずかに上回る0.3mg/ℓで、飲用水としては源水のままで飲める。川から取水する場合は、浄化施設を通りその後薬品を注入するが、源水自体がきれいなため、薬品の注入も少量で済むので浄化施設がない。ただ、簡易水道が3箇所ある中で、うち1箇所は浄化施設がないために、一地域には隣の北見市から水を購入し配水している。

○ 水道料金（税込み）

	基本水量	基本料金	超過料金
家事用	8m ³	1,388円	200円
営業用	8m ³	1,887円	280円
団体用	8m ³	1,887円	280円
工業用	40m ³	9,139円	261円
浴場用	100m ³	8,528円	60円
その他	8m ³	4,264円	591円

○ 水道料金改定の状況

	第9回	第10回	第11回	第12回
年月日	H7. 10. 1	H9. 4. 1	H12. 4. 1	H17. 4. 1
改定率	25.53%	△3.0%	11.18%	7.50%

○ 網走の天然水（ペットボトル）について

近年、水道水の利用量（給水量）の落ち込みが著しく、ピーク時の平成11年度の500万トンに対し、平成19年度は72万トン減の428万トンであった。

これに歯止めをかけ水質のPRの目的もあり、平成20年5月から試験的に市内にある業者が製造を開始している。この天然水は、浄水場で採取した水に塩素を入れず80℃で加熱殺菌のみしたミネラルウォーターで、市内に配水している通常の水道水と比べ「味がやわらかい」という。

今年度は、試験的に500^{ミリ}サイズ2,400本、2^{リットル}サイズを300本製造し、水道週間に開く施設見学会や市内の各種イベントにおいて観光客などに提供している。また、網走市出身者で構成されている東京網走会、札幌網走会、そして友好都市である神奈川県厚木市で今年11月に開催予定のイベントにも提供する。

今のところ市民に「網走の水道水はおいしい」ということを再認識してもらいきっかけとし、その反応を踏まえながら来年以降も製造するか検討することになっている。